

活動重点	取組内容
<p>規範意識向上を目的とする取組の推進</p>	<p>○ゴミのポイ捨てなどのモラル・マナー違反のほか、軽い気持ちで手を出してしまう万引き・自転車盗などの犯罪をしない・させない意識づくりに努めましょう。</p> <p>○大麻や危険ドラッグ等の危険性・有害性の啓発活動に取り組み、青少年の規範意識を高めましょう。</p> <p>○「闇バイト」、「裏バイト」は犯罪実行者の募集であり、犯罪に加担することになることを理解しましょう。</p> <p>○日本国内では、オンラインカジノに接続して賭博を行うことは、犯罪ですので絶対にやめましょう。</p> <p>○外出するとき、車や自転車から離れるときの鍵かけを呼びかけましょう。</p>
<p>安全情報の積極的収集及び提供の推進</p>	<p>○自治会等の会議や懇親会、行事などには積極的に参加しましょう。</p> <p>○公共団体・事業者は、地域に対して、情報を発信しましょう。</p> <p>○地域社会で連携して、積極的に安全情報の提供に努めましょう。</p> <p>○各年代にわかりやすい情報の内容・提供方法を考えましょう。</p> <p>○テレビ、ラジオ、新聞、県・市・町の広報誌（紙）、警察の安全情報等、あらゆる広報媒体に関心を持ち、安全情報を収集しましょう。</p> <p>○安全情報を収集するため、警察の「もってこいネットワーク通信」を警察本部のホームページで確認したり、「安心メールキャッチくん」や「長崎県警公式SNS」の登録を行いましょう。</p>
<p>地域における声かけ運動の推進</p>	<p>○地域におけるコミュニケーションを図るため、家庭内及び事業所内での「あいさつ」を進んで行いましょう。</p> <p>○近隣住民同士で声かけを行い見守り活動を推進しましょう。</p> <p>○地域ぐるみで「あいさつ運動」標語の募集や看板を掲示して声かけ運動を盛り上げましょう。</p> <p>○あいさつゾーンの設置を検討しましょう。</p> <p>○こどもの登下校時におけるあいさつ、見守り活動を行いましょう。</p>
<p>子ども・女性を犯罪から守る活動の推進</p>	<p>○インターネット・携帯電話の危険性・フィルタリングの必要性について知識を高め、インターネットリテラシーの向上を図りましょう。</p> <p>○防犯ブザーなどの防犯用品を携帯しましょう。</p> <p>○日常生活の中で地域を見守る「ながら見守り」など地域の一人ひとりが気軽に安全・安心まちづくりに参加できる取組を推進しましょう。</p> <p>○防犯ボランティア等の活動に参加・連携・協力し、安全・安心まちづくりに取り組みましょう。</p> <p>○公園や道路の見通しを点検し、街灯や防犯カメラの設置を促進しましょう。</p> <p>インターネットリテラシーとは、インターネットの情報を正しく理解して、適切に判断・運用する能力をいいます。</p>
<p>二セ電話詐欺被害防止活動の推進</p>	<p>○広報誌や機関誌などあらゆる機会です「二セ電話詐欺」を啓発しましょう。</p> <p>・あわてて振り込まず周りの人や警察に相談しましょう。</p> <p>○電話、メール、SNS等でお金や投資の話がでたら詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう。</p> <p>○金融機関において詐欺被害のおそれがある方やコンビニエンスストアにおける電子マネーカード購入者への声かけに努めましょう。</p> <p>○「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を啓発しましょう。</p> <p>～ATM付近での通話は控えましょう。</p> <p>～被害が疑われる方を見かけたら声をかけ、110番通報しましょう。</p> <p>○犯人からの電話がつながりにくい環境づくりとして、被害防止機器の設置普及に努めたり、詐欺対策アプリをダウンロードしましょう。</p>
<p>暴力追放の機運を高める活動の推進</p>	<p>○いかなる暴力も許さないという姿勢を持ちましょう。</p> <p>・家庭や地域内での暴力を見たり聞いたりしたら110番しましょう。</p> <p>○暴力団追放！「3ない運動+1」（プラスワン）を実践しましょう。</p> <p>・暴力団を「利用しない」</p> <p>・暴力団を「恐れない」</p> <p>・暴力団に「金を出さない」</p> <p>+</p> <p>・暴力団と「交際しない」</p> <p>○不当要求防止「責任者講習」へ積極的に参加しましょう。</p>

【県民会議重点運動】

さん
犯 罪 な く 3 ば 運 動
 ～カギかけんば・ひと声かけんば・見守りせんば～